

第 33 回北信越クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 福井県予選  
兼  
第 29 回 福井県クラブユースサッカー選手権(U-15)大会  
プログラム



日時：2021年4月24日(土)～2021年6月19日(土)2021年5月22日(土)～2021年6月26日(土)  
会場：武生特殊鋼材ドリームサッカー場 他  
主催：一般社団法人福井県サッカー協会  
主管：福井県クラブユースサッカー連盟  
福井市サッカー協会 越前市サッカー協会 敦賀市サッカー協会  
後援：福井新聞社 FBC  
協賛：株式会社ミカサ

## 第33回北信越クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 福井県予選 兼

### 第 29 回 福井県クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

1. 趣 旨 日本を将来を担うジュニアユース年代の技術の向上と健全な心身の育成を図ると共に、クラブチームの普及と発展を目的とし、当連盟3種加盟登録チーム全てが参加できる大会として実施する。
2. 主 催 一般社団法人福井県サッカー協会
3. 主 管 福井県クラブユースサッカー連盟  
福井市サッカー協会・越前市サッカー協会・敦賀市サッカー協会
4. 後 援 福井新聞社 FBC
5. 協 賛 株式会社ミカサ
6. 期 日 2021年4月24日(土)～2021年6月19日(土)2021年5月22日(土)～2021年6月26日(土)
7. 会 場 武生特殊鋼材ドリームサッカー場・福井市藤岡サッカー場・敦賀市総合運動公園陸上競技場  
三国運動公園人工芝グラウンド・テクノポート福井スタジアム 他
8. 出場資格
  - 1) (公財)日本サッカー協会に第 3 種登録し、なおかつ(一財)日本クラブユースサッカー連盟に 2021 年 4 月 16 日(金)までに加盟登録したチームであること。
  - 2) 出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
  - 3) ①出場チームの選手は、(公財)日本サッカー協会第 3 種登録選手であり、  
なお且つ 2006 年 4 月 2 日から 2009 年 4 月 1 日までの出生者を対象とする。  
②1 チーム 11名以上の登録選手を有することとする。
  - 4) 出場チームの同一下部組織第 4 種((公財)日本サッカー協会クラブ申請【回答】済みチーム)の選手に限り、種別変更(移籍)をせず第 4 種登録選手のままの出場を認める。また、同クラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。
  - 5) 4)の選手を登録するチームは、「クラブ申請【回答】」をエントリー表提出時に data を添付すること。
  - 6) 登録選手は(公財)日本サッカー協会 kick off の写真付き選手一覧証(印刷済みまたは電子選手証)に掲載していること。
  - 7) 新型コロナ対策として、(一社)福井県サッカー協会、福井県、チーム所属市町教育委員会等の活動に向けたガイドラインに従う事とする。
9. 参加資格
  - 1) 4 月 9 日(金) 20時までに大会申込書に必要事項を記載し大会事務局へメールすること
  - 2) 締切後の登録選手追加・入替については、4月 21 日(水)20時までに大会事務局まで電話とメールで連絡を入れること。なお、追加登録・入替できる選手は 4 月 21 日(水)までに(公財)日本サッカー協会の選手登録が承認された選手であること。
  - 3) 選手登録後に追加登録・入替する選手の背番号については、本大会エントリーにおいて一度登録した背番号を再び使うことは出来ませんのでご注意ください。
  - 4) 送信先 メールアドレス [tfc\\_toriyama@yahoo.co.jp](mailto:tfc_toriyama@yahoo.co.jp) 携帯電話 090-1091-1258  
大会事務局 武生FCジュニアユース 鳥山忠俊 (お問合せもこちらまでお願い致します。)
10. 参加費 1チーム 7,000円  
4月9日(金)までに下記口座に振り込み、所定の書式を大会申込書と一緒にメールすること  
【振込先郵便口座】  
加入者名 福井県サッカー協会3種委員会  
口座番号 00720-9-\_\_ \_\_74968  
通 信 欄 福井県クラブユースサッカー選手権(U-15)大会  
※チーム名・代表者氏名・代表者連絡先を記載

11. 表彰 優勝チームには優勝杯（福井県クラブユースサッカー連盟杯）を授与し次回までこれを保管せしめる。また、優勝以下第4位チームまでに福井県サッカー協会より賞状を授与する。表彰対象のチームは必ず閉会式に参加すること。

## 12. 北信越大会への出場

優勝チームに第33回北信越クラブユースサッカー選手権(U-15)大会の福井県代表権を与える。

※北信越大会出場資格を有さないチームの場合、次点チームを入れ替え出場とする第2位・第3位のチームに、2021年度北信越クラブユースサッカー選手権(U-15)デベロッパ大会の出場権を与える。

チーム事情により、大会参加を辞退する場合、以降繰り上げて出場とする。

## 13. その他

- 1) 開会式は行わない。
- 2) 閉会式は最終日の全日程終了後、準決勝以上に残った4チームで行う。
- 3) 試合球はミカサFT550Bとし各チーム持ち寄りに対応する。
- 4) 自チームの試合の時には、ボールボーイを配置すること(会場により配置人数決定)
- 5) 公共施設を利用するので、チームごとにゴミの後始末(チームで持ち帰る)や、トイレの使用マナーを守ること。
- 6) 参加チームは、新型コロナウイルス感染防止に適切に対処するとともに、各会場が定めた必要事項に従うこと。
- 7) ウォーミングアップは指定された場所で行うこと。
- 8) 会場準備は、指定された会場当番チームが行うこととし、会場担当チームより協力要請があった場合には従うこと。
- 9) 今大会事務局は、武生FCジュニアユースとし下記の業務を行う。
  - (ア) 大会要綱の作成
  - (イ) 大会申込みの取りまとめ
  - (ウ) 大会記録の作成および報道機関への情報提供
- 10) 会場当番チームは、大会事務局から指定されたチームとし下記の業務を行う。
  - (ア) 大会事務局と協議し、試合会場の申請書の提出、新型コロナ対応必要書類の取りまとめ・提出
  - (イ) 試合会場の準備、後始末
  - (ウ) 審判等の給水準備
  - (エ) 大会事務局への当番会場の試合結果の報告

# 第33回北信越クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 福井県予選 兼

## 第 29 回 福井県クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 大会規定

### 1. 競技方法

- ① 参加12チームによる予選4リーグ・各リーグ上位2チームによる決勝トーナメント方式とする
- ② 組合せ及び会場は、別紙参照のこと。

### 2. 競技規則

- 1) 競技規則は、(公財)日本サッカー協会発行「サッカー競技規則2020/2021」による。
- 2) ①予選リーグ 試合時間は70分とし（ハーフタイムは10分間とし前半終了のホイッスルから後半開始のホイッスルとする）、競技時間内に勝敗の決らない場合は引き分けとする。  
②決勝トーナメント 試合時間は80分とし（ハーフタイムは10分間とし前半終了のホイッスルから後半開始のホイッスルとする）、競技時間内に勝敗の決らない場合は、3分後にペナルティキック方式により勝敗を決定する。  
※決勝戦のみ競技時間内に勝敗の決しない場合は、5分後に10分間の延長戦を行い、なお決しない場合は、3分後にペナルティキック方式により勝敗を決定する。
- 3) 飲水タイムは前半、後半の試合中の中間に必ず1回ずつ実施する。  
※会場担当チームの判断により、必要に応じて飲水タイムを追加できる
- 4) クーリングブレイクの実施については、WBGT計を用意し、JFA熱中症対策指針に順ずる。戦術的指導についても同様とする。
- 5) 選手交代は、試合開始前に登録した最大19名の交代要員の中から交代が認められる。
- 6) 各リーグ戦での順位決定は次のように行う。
  - ① 勝点(勝:3/引分け:1/負:0)の多い順
  - ② 当該チームの勝敗
  - ③ 全試合の総得失点差
  - ④ 全試合の総得点
  - ⑤ 警告数(警告:1/警告2枚の退場:2/退場:3)の少ないチーム
  - ⑥ 抽選(理事長)

### 3. 警告退場

- 1) バッドマーク方式を採用し、大会期間中の本大会で命ぜられた警告が累積2回になった選手及び退場を命ぜられた選手は、大会中の次の1試合に出場できない。退場を命ぜられた選手のその後の処置については、大会規律委員会(理事長が招集)にて決定する。
- 2) 予選リーグの警告は決勝トーナメントに持ち越さない。ただし、累積警告による出場停止処分ならびに退場処分による出場停止は持ち越しとする

### 4. 選手及びチームスタッフ登録

- 1) 選手30名以内、スタッフ7名以内とする。
- 2) 大会期間中における登録変更等は背番号のみの変更も含め全て認めない。  
ただし、エントリーミスによる修正はこの限りではない。

### 5. メンバー表

メンバー表 1 部を試合開始30分前に会場本部提出する。

### 6. 選手確認

JFA アプリ発行の選手証または WEB 登録システム『KICK OFF』から出力し背番号順に整列された登録選手一覧表を印刷したものを、大会第 1 試合にメンバー表と同時に提出する。ただし、写真不添付等により選手登録の本人確認ができない場合は、試合への出場を認めない。

### 7. 選手交代

- 1) 交代選手最大19名の内9名までの交代を認める。ただし、再入場はできない。
- 2) メンバー表提出後、試合開始時間までの間にケガ、体調不良等特別な理由により先発登録された選手が当該試合に出場することができないと会場担当チームが判断した場合のみ先発選手の変更を認める。なお、この場合の処置は選手交代にあたらぬ。また、当該選手はその試合に交代選手としてベンチに入ることを認める。ただし、この措置は本大会のみとする。それから、当該選手をその試合においてベンチ入りから外す場合は、次の選手を補充することができる。
- 3) 決勝から延長戦に入った場合は、1名交代選手の追加を認める。ただし、ペナルティキック方式での適用は認めない

## 8.選手確認と用具チェック

- 1) 先発選手は審判団から選手チェック及び用具チェックを受ける。
- 2) 交代選手については、第四の審判員から選手チェックと用具チェックを受け交代を行う。

## 9. ユニフォーム

- 1) ユニフォームは(公財)日本サッカー協会に登録されたものを原則とし、参加申込書送付以後の変更は認めない。また、背番号の変更も認めない。
- 2) ユニフォーム(シャツ、パンツ、ストッキング)は正のほかに副として正と異なる色のユニフォームを必ず携行すること。(GK含む)
- 3) アンダーシャツ、タイツはチーム内同色のものを使用すること。
- 4) ソックスステープ色は自由とする
- 5) 背番号は参加申込書に付された選手固有の番号を正、副ともに一致させる。
- 6) 審判と同一色または類似色のユニフォームを着用することはできない。

## 10. 試合球

- 1) ミカサFT550Bを使用し、各チーム持ち寄りとする

## 11. その他

- 1) 審判は有資格者が行い主審3級(高校生可)以上、副審4級以上(中学生不可)とするが、高校生以上の場合は経験を有し、帯同審判員の場合チームとして正しく判定できる資格者を出すこと。
- 2) ベンチの入場は、事前に登録されたスタッフ・役員、選手のみとする。
- 3) チームベンチは会場本部席からグラウンドに向かって右側ベンチを対戦表の右側に記載されているチームのベンチとする。
- 4) 熱中症に対する対策として日本サッカー協会のガイドラインと照らし合わせながらできうる限りの対策を講じる。
- 5) 会場使用規定を厳守すること。
- 6) 会場及び施設(宿泊施設等も含む)の破損等については当該チームで責任を持って対応すること。
- 7) アップ会場については本部の指示に従うこと。
- 8) 登録選手及びチームスタッフは、必ず全員が傷害保険に加入していること。
- 9) 試合会場での応急処置は主催者側で可能な限り対応するが、それ以降はチームで処置をすること。
- 10) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、理事会にて決定する。
- 11) エントリー表に錯誤があった場合には速やかに事務局まで連絡を行い指示に従うこと。
- 12) 諸事情による棄権試合の結果は、0-3として対応する

## 12. 新型コロナウイルス対応について

- 1) JFA発「サッカー活動の再開に向けたガイドライン」最新版で対応する
- 2) 政府・自治体及びJFA・JCYからの要請等がでた場合には、それに従う。
- 3) 競技場への立ち入りは、選手・チーム役員・連盟競技役員とし、それ以外の者の立ち入りは禁止とする。
- 4) 選手・チーム担当役員・連盟役員は試合前2週間より、毎朝検温を行うとともに、体調に異常がないか必ず確認をすること。また、体温が37.5度以上ある場合や味覚・嗅覚に異常を感じる場合は、速やかに最寄りの保健所に連絡を行いその指示に従うとともに、大会事務局に連絡をすること。
- 5) 大会期間中に選手・チーム担当役員のいずれから感染者及び濃厚接触者の報告があった場合には、本大会への出場を一時停止する。  
その後の措置については、理事会で方向性を決定する。
- 6) 今後の新型コロナウイルスの影響によって、開催の有無も含め状況に変化のあった場合には、関係各方面と連絡を取りながら参加チームへ状況の伝達を行うことと致します。
- 7) 新型コロナウイルスについては、刻々と状況が変化することからJFAから発信されるガイドラインに基づきその都度、対応を発信致しますので、常に、状況の変化に対応できるようにお願い致します。

# 福井県サッカー協会 宣言

## 【理 念】

サッカーの普及・振興を図り、スポーツ文化の進展に寄与し、県民の心身の全な発達と社会の発展に貢献する。

## 【ビジョン】

- 1 サッカーの普及に努め、多くの人々がサッカーをより身近に楽しむことができる環境を作り上げる。
- 2 サッカーの強化に努め、福井県代表チームや本県出身選手がリーグや 全国大会等で活躍することで、県民に希望と感動を与える。
- 3 フェアプレーの精神を浸透させ、県内外での友好の輪を広げ、健全な スポーツ社会の発展に貢献する。

## 【FFAのドリーム】

2030 年 サッカーファミリーが30,000 人になる。

日本代表戦を開催。

2050 年 サッカーファミリーが50,000 人になる。

W 杯の開催スタジアムに立候補。

わたしたち福井県サッカー協会は、この「理念」のもと、「ビジョン」を掲げ、「ドリーム」に向かって努力することを宣言します。\_